



清中だより

手をつなぎ 心をつむぐ みどりの清瀬

【電話】042-493-6311

【所在地】〒204-0003 東京都清瀬市中里 5-624

初富士や 蜜柑ちりばめ 密柑山(石田波郷)

校長 小島秀治

「新春」という言葉どおりに、日に日に朝の明ける時刻が少しずつ早くなっています。まだまだ寒い日が続きますが、確実に春に向かっていくことが分かります。

3学期の始業式も、整然かつ厳かに行うことができました。全生徒が壇上の私の講話を聞く姿には、明るさ、爽やかさ、そして初々しさを感じ、感動さえ覚えました。この1年、この子どもたち全員が健やかに伸び伸びと育ってほしいと、心から決意を新たにしています。

負けない心

“14サミッター”という言葉があります。これは、世界に14ある標高8千メートルを超える山の全てに登頂した登山家をさして言う言葉で、名誉ある称号です。8000m峰そのすべてがヒマラヤにあり、完全登頂を日本人で初めて成し遂げたのは、竹内洋岳氏でした。1995年のマカルー登頂から始まった挑戦は18年かけて成功し、地球上で29人目の“14サミッター”となりました。竹内氏がプロの登山家となる際心掛けたのは、失敗や困難もオープンにすることだったといえます。都合の良い場面だけを見せても伝わるはずがないと、14座目の登頂挑戦の取材を申し込んだテレビ局には、条件を出したそうです。「登れなかった時も、たとえ山で亡くなっても、必ず放送すること」（『登山の哲学』NHK出版）。

今からおよそ100年前に、探検家アムゼンは人類で初めて南極点に到達しました。その最大の勝因は「綿密な準備」にあったと本人は言っています。「完全な準備のあるところに常に勝利がある。人はこれを“幸運”という。不十分な準備しかないところに必ず失敗がある。これが“不運”といわれるものである」（『南極点』朝日文庫）。

人は皆“初めての挑戦”を繰り返しながら生きていけると言えるでしょう。ですから、どんなに準備をしても失敗することがあります。そしてそれは決して恥ずかしいことではありません。失敗を繰り返して成長していくのが人間だからです。しかし、それを「不運」の一言で済ませてしまつては成長はありません。「何が足りなかったのか」を深く学んでこそ、次には勝つことができるのではないのでしょうか。失敗して喜ぶ人はいませんが、失敗を隠さず、成長と挑戦の日々の証として、次の成功へ、次の勝利へと清中生は前進していったほしいと思います。

豆知識

1	エベレスト	8848m
2	K2	8611m
3	カンチェンジュンガ	8586m
4	ローツェ	8516m
5	マカルー	8485m
6	チョー・オユー	8201m
7	ダウラギリ	8167m
8	マナスル	8163m
9	ナンガパルパット	8126m
10	アンナプルナ	8091m
11	ガッシャブルムI峰	8080m
12	ブロードピーク	8051m
13	ガッシャブルムII峰	8034m
14	シシヤパンマ	8027m

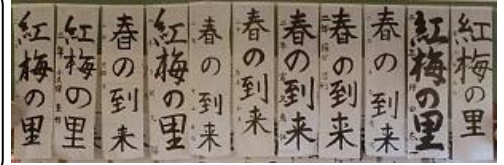
困難に挑戦

北海道赤平市にあるマグネット製造会社は、全従業員がわずか17人の会社ですが、人工衛星の打ち上げを成功させ、その実験施設にはNASA（米航空宇宙局）など、世界中の研究者が見学を訪れています。国からの補助もない小さな町工場ですが、「『できる』と思ったらできます。『できない』と思ったらできません」（植松努著『NASAより宇宙に近い町工場』）と、挑戦を続けています。

半世紀前、アメリカのケネディ大統領は、月に人間を送る「アポロ計画」を発表しました。「我々は月に行くことを選択した」「それは、容易だからではなく、困難だからである」との言葉は有名です。困難はむしろ人間を鼓舞し、苦難が喜びとなり、成長・発展の最高のチャンスともなることの、歴史的証明とも言えます。次元や内容は違っても、私達一人一人が困難に挑戦する2016年にしていきたいと思います。

【校内書き初め展】

1・2年生の各教室に冬休みに書いた書き初めが展示されています。書き初めを書くことによって日本古来の文字文化に対する理解を深めさせ、作品を鑑賞させることによって文字に対する興味や関心を高めることを目的に行っています。



【3年生 面接練習実施中】

3年生の面接練習が終盤を迎えています。まだこのような経験がないためぎこちない生徒もいますが、これらは受験のためだけでなく、社会人のマナーとしても大切なことです。受験を乗り越えるのは大変ですが、様々な面での成長ももたらしてくれます。積極的に取り組んでほしいと思います。

また、1・2年生も、言葉遣いや目上の方に対する態度など、職場訪問や職場体験などで学んだことを、普段の生活の中でも意識し、今のうちからしっかりと身につけることが大切だと思います。

【2年生 国立ハンセン病資料館見学】

1月14日(木)に、命の教育・人権教育の一環として、2年生が東村山市にある国立ハンセン病資料館を見学し、平沢保治氏の講演をお聞きしました。事前にハンセン病の実態や全生園の歴史について学習し、DVD「未来への虹」を視聴しました。館内の多岐にわたる資料を実際に見学することで、それまでの知識を深め、また、平沢氏の人権に関する具体的なお話にて、小学生の時とは違った感想をもちました。2年生全体で、氏の言われる未来へ向けた心構えをしっかりと受け止め、これからの生活に生かしていきたいと、さらなる感銘と決意をしました。

【1年生 職場訪問】

1月18日(月)に、1年生が職場訪問に行ってきました。社会にはどのような職業があるかを知り、将来について考える材料にすることや、社会での礼儀について学ぶことなどを目的としています。

事前学習では、マナー講座やレディネステストなどを行いました。マナー講座では、社会での礼儀やマナーを学び、社会に出る準備をしました。また、レディネステストでは、自分の適性についての理解を深め、職場訪問に向けての意識を高めました。当日の職場訪問では、職場の方からのお話を聴き、興味をもったことを質問することで、自分の進路や将来について考える機会になりました。

◆◆◆2月の予定□■□

1日	月	2年振替休日	ALT~2/5
2日	火	避難訓練	清瀬特別支援学校入試相談 都立高校推薦発表 花一輪運動
3日	水	SC	
4日	木	都立高校一次、分割前期出願	
9日	火	新入生説明会(児童)	1組劇と音楽の会ハーサル ②カット
10日	水	1組劇と音楽の会本番	専門中央委員会 SC
12日	金	④⑤カット	
15日	月	生徒集会	安全指導 ALT~2/19
17日	水	いじめ防止委員会	校内研修会 SC
24日	水	都立高校一次・分割前期学力検査	3年④⑤カット SC
25日	木	(都立高校一次・分割前期学力検査)	
26日	金	学年末考査(1・2・3年)	
27日	土	PTA評議員会	10:30~
29日	月	学年末考査(1・2・3年)	

部活動などの記録

第7回中学生「東京駅伝」大会 清瀬代表選手

11~12月にかけて、清瀬市各中学校から推薦された候補選手を対象に選考会が行われ、本校から10名の2年生が清瀬代表に選ばれました。

清瀬市社会を明るくする運動作文コンテスト

推薦作品

- 3年 「地域とともに」
- 3年 「小さな悪事と大きな犯罪」
- 2年 「明るい社会とは」

クッキング部

中学生お弁当コンクールに出品中